

## 令和7年度第2回香川県後期高齢者医療広域連合懇話会会議概要

- 1 開催日時 令和8年1月28日（水）  
午後2時00分から午後3時00分
- 2 開催場所 高松市福岡町二丁目3番2号  
香川県自治会館 7階 第1会議室
- 3 出席者
  - 【委員】 荒木委員、石井委員、植中委員、木村委員、久米川委員、  
小島委員、近藤委員、佐々木委員、直嶋委員、春田委員  
松尾委員、宮武委員
  - 【事務局】 西岡事務局長、北村事務局次長兼総務課長、勝田事業課長、  
木下事業課資格・保険料グループリーダー、  
佐々木事業課給付第一グループリーダー、  
細川事業課給付第二グループリーダー  
木下事業課保健事業グループリーダー、  
松本総務課総務グループリーダー、  
柞原主査、村上保健師
  - 【 県 】 藤森主任主事
- 4 次 第
  - 1 開 会
  - 2 挨拶
  - 3 議 題
    - (1) 第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）令和6年度最終実績報告について
    - (2) 令和8・9年度保険料率について
    - (3) その他
- 5 懇話会会議の経過等
  - (1) 第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）令和6年度最終実績報告について  
資料に基づく事務局からの説明と、それに対し委員からの意見等があった。
  - (2) 令和8・9年度保険料率について  
資料に基づく事務局からの説明と、それに対し委員からの意見等があった。
  - (3) その他  
事務局から現委員の任期について報告があった。

【 質疑及び意見の概要等 】

1 第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）令和6年度最終実績報告  
について

- （ 委 員 ） 人口規模が市町によって異なりますが、事業対応にばらつきはないでしょうか。また、被保険者に幅広く事業内容の周知はできているでしょうか。
- （ 事 務 局 ） 本事業において、市町の優先する健康課題から対応しており、本広域連合は、重症化予防に重点的に取り組んでいるため、健康上のリスクが高い被保険者を対象に、市町と連携し、訪問等により情報提供を行っています。
- （ 委 員 ） 報告書の実績値に「対象者数」を表記すると分かりやすくなると思います。また、ジェネリック医薬品希望カードケース（資料1：5P）を送付と記載がありますが、カードケース以外で検討を行っていますか。
- （ 事 務 局 ） 「対象者数」の表記については、検討させていただきます。また、被保険者証がマイナンバーカードに変わり、当時のカードケースのサイズと合わなくなったので、代替案を検討しているところです。
- （ 委 員 ） 健康状態不明者（資料1：12P）は、実際に何人いますか。
- （ 事 務 局 ） 直ちに人数をお答えできませんが、健診の受診率は39.3%で、それ以外は、医療機関に行っていない、又は、既に受診している方々です。その中で、経済的な理由で受診できずに重症化へ繋がる方もおられます。市町によって健康課題は異なりますが、何度も訪問しながら、信頼関係を築けるように取り組んでいます。
- （ 委 員 ） 市町と広域連合の重点施策が、うまく噛み合うように調整や協力を行っていく必要があると思います。
- （ 事 務 局 ） 健康状態不明者への関わりは、データヘルス計画策定時の6市町から11市町に増加しています。引き続き、市町と調整や協力を行いながら取り組んでいきたいと思っています。
- （ 会 長 ） データヘルス計画に沿った事業を今後も継続してもらいたいです。

2 令和8・9年度保険料率について

- ( 委 員 ) 令和6・7年度の保険料において過不足はあったでしょうか。また、令和8・9年度の診療報酬改定は加味されているのでしょうか。
- ( 事 務 局 ) 不足は生じておらず、収支の均衡は概ね取れています。また、令和8・9年度の保険料率については、今回の診療報酬改定を反映した試算結果になっています。
- ( 会 長 ) 均等割額が増えることで、中低所得者にとって負担が大きくなると感じますが、子ども・子育て支援金制度は決定事項ですので、高齢者にも負担をしていただきたいという事になります。
- ( 会 長 ) 以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。  
ありがとうございました。